

郷土資料の贈呈式

8月5日、山都町立図書館において山都町郷土史伝承会から図書館へ、永年の活動の記録となるテキストや音声が入められたデータ73本を寄付する贈呈式が行われました。山都町郷土史伝承会は、郷土の歴史や過去、民話などを学び、未来に伝えることを目的として、月例会や情報紙の発行など精力的に活動されています。

山都町郷土史伝承会の兼瀬哲治会長から目録を受け取った本田潤一館長は「頂いたデータは貴重なもので、整理のうえ有効に活用したい」と感謝しました。



本田図書館長と兼瀬会長

山都町郷土史伝承会のみなさん
(兼瀬会長、井上さん、田上さん)

企業版ふるさと納税の寄附をいただきました

企業版ふるさと納税として、株式会社星山商店から300万円の寄附をいただきました。8月3日に本町を訪れた星山一憲社長から目録が贈呈され、梅田町長から感謝状が贈られました。

いただいた寄附につきましては、本町のSDGs推進事業に活用させていただきます。



蘇陽地区育成牛品評会

7月21日南阿蘇地域畜産振興推進協議会主催による『第17回蘇陽地区育成牛品評会』がJA阿蘇蘇陽家畜検査場にて開催されました。

若齢の部		壮齢の部	
首席	なあさ号 山邊 康弘さん (橘)	首席	ふぶき号 山口 隆介さん (白石)
2席	のりこふく号 佐藤 金一さん (二瀬本)	2席	さち号 穴見 一さん (大見口)
3席	みさき号 山邊 哲文さん (橘)	3席	さくら号 飯星 一敏さん (柏)
4席	みさきの号 山口 隆介さん (白石)	4席	やすもり号 穴見 盛雄さん (大見口)
		5席	ゆうな号 右働 雄二さん (東竹原)
		6席	くみ号 山邊 哲文さん (橘)



首席 なあさ号



首席 ぶぶき号

明德義塾高等学校・吉村選手表敬訪問

山都町長原出身で、高知県の明德義塾高等学校野球部のエースとして、この夏の甲子園大会に出場された吉村優聖歩選手が、8月15日、大会の報告と山都町からの応援に対する御礼のため、来庁されました。

町長から、熱戦への労をねぎらわれると、当時の心境や、今後の自身の目標などを力強く語っていただきました。

吉村選手の今後の活躍が益々楽しみです。



ヒマワリの高さを測る奈須さん

高さ4m以上の「ひまわり」を発見！

馬見原に「大きなひまわりがある」との情報が入り、すぐに現場に向かうと、見たことのない高さのヒマワリに30個以上の花が咲いているのを発見しました。

所有者の奈須保さんによると、夏前に1本だけ大きく育つヒマワリを発見。風で茎が折れないよう竹を立てるなど養生すると、本人も今までに見たことのない高さに育ったとのこと。

近所の方も、思わず足を止め、高く育ったひまわりを見上げ驚いていたそうです。

大きなキャンバスに思い出づくり

7月11日、架替工事中の須原橋の完成を前に、清和中学校3年生を対象に見学会を開催しました。この見学会は、橋梁工事等への関心を持ってもらうために開催されたもので、橋ができるまでの説明のあと、橋面に色とりどりのペンキで卒業記念の言葉や絵などを描き、最後にドローンにより記念撮影を行いました。生徒からは「忘れられない思い出になった」などの声があり、記憶に残る行事となりました。



有機野菜を使った学校給食メニューの試作を行いました

山都町有機農業協議会学校給食部会は、8月8日と23日にホテル日航熊本の中野省吾総料理長をお招きし、小中学校の栄養教諭、調理師と一緒に有機野菜を使った学校給食メニューの試作を行いました。

有機農業協議会学校給食部会では、有機農産物の導入を促進するための活動を行っており、今回のメニューは11月と12月に実施するオーガニック学校給食週間に提供される予定です。



天才ドラマー来庁！

矢部中2年生の天才ドラマー山崎このみさんが、8月9日、役場へ表敬訪問されました。山崎さんは、音楽教育家である堤照薫氏を師事されており、今年4月に堤氏とご家族とともに山都町に移住されました。「山都町は緑豊かで素晴らしいところ。特に清和天文台の大パノラマを気に入っています。山都町をもっと多くの方に知ってもらえるように、私も音楽活動を頑張っていきたい。」と語られました。

山崎さんは、10歳の時に世界最年少のプロミュージックプロデューサーとしてギネス記録の認定を受けられており、訪問の際には認定の盾を披露していただきました。

